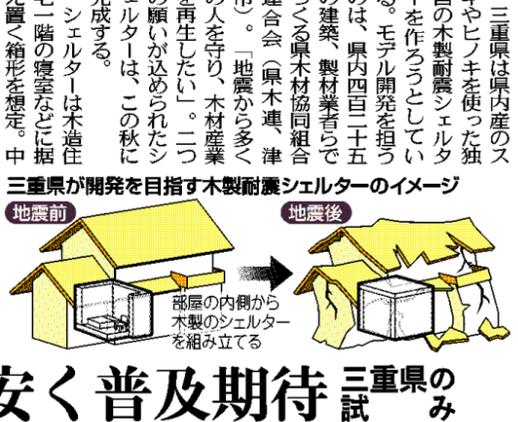


「居室安全」木に託す

シェルターとは避難所の意味だが、この木製の耐震シェルターは家の中にある。地震が起きて、たとえ家が倒壊しても、頑丈な一部屋があれば壊れずに残って人命を守ることが出来る。三重県は企画提案コンペをやって開発に乗り出した。今秋には完成する。浜松市のハウスメーカーは先行して売り出し、人気は上々という。背景には、高額な費用がネックになって木造住宅の耐震改修がなかなか進まない現実がある。

備える その80「耐震シェルター」



三重県は県内産の木材やヒノキを使った独自の木製耐震シェルターを作ろうとしている。モデル開発を担うのは、県内四百二十五の建築、製材業者らでつくる県木材協同組合連合会(県木連、津市)。「地震から多くの人を守り、木材産業を再生したい」。二つの願いが込められたシェルターは、この秋に完成する。

三重県が開発を目指す木製耐震シェルターのイメージ
地震前 地震後
費用も安く普及期待 三重県のみ
七月から県産材を用いたモデルの品質や構造、工法、部材などを検討しながら試作し、垂直、水平方向の衝撃や振動試験で強度、安全性を確かめた上で完成させる。



1基25万円が基本 浜松の住宅会社も開発

「地震が来たら、すでに気になりませんよ。範之さん(妻)も。今村さん(夫)も。非常に安心、設置する箱形で、高さほかになかったのは、感があります」。浜松市西区の無職今村良修さん(57)は昨年十月、築百年になる木造二階建て住宅に柱が貫通しない、同社がシェルターの開発と利用促進に取り組みした。基本価格は二十五万円を予定。使用材料や規格、施工方法などの業者向け仕様書をまとめ、普及啓発のためパンフレットも作る。伊藤隆司専務理事は、地元専門家の知恵を結果し、最も安価で安全なものにした」と意気込む。

「国の補助制度も以上の自己負担が必要だが、住宅全体要」と県住宅室。シェルターの場合、十二万五千円を補助する。市町がシェルターを補助する場合は、十二万五千円を補助する。市町がシェルターを補助する場合は、十二万五千円を補助する。市町がシェルターを補助する場合は、十二万五千円を補助する。

「地震が来たら、すでに気になりませんよ。範之さん(妻)も。今村さん(夫)も。非常に安心、設置する箱形で、高さほかになかったのは、感があります」。浜松市西区の無職今村良修さん(57)は昨年十月、築百年になる木造二階建て住宅に柱が貫通しない、同社がシェルターの開発と利用促進に取り組みした。基本価格は二十五万円を予定。使用材料や規格、施工方法などの業者向け仕様書をまとめ、普及啓発のためパンフレットも作る。伊藤隆司専務理事は、地元専門家の知恵を結果し、最も安価で安全なものにした」と意気込む。

「地震が来たら、すでに気になりませんよ。範之さん(妻)も。今村さん(夫)も。非常に安心、設置する箱形で、高さほかになかったのは、感があります」。浜松市西区の無職今村良修さん(57)は昨年十月、築百年になる木造二階建て住宅に柱が貫通しない、同社がシェルターの開発と利用促進に取り組みした。基本価格は二十五万円を予定。使用材料や規格、施工方法などの業者向け仕様書をまとめ、普及啓発のためパンフレットも作る。伊藤隆司専務理事は、地元専門家の知恵を結果し、最も安価で安全なものにした」と意気込む。

「地震が来たら、すでに気になりませんよ。範之さん(妻)も。今村さん(夫)も。非常に安心、設置する箱形で、高さほかになかったのは、感があります」。浜松市西区の無職今村良修さん(57)は昨年十月、築百年になる木造二階建て住宅に柱が貫通しない、同社がシェルターの開発と利用促進に取り組みした。基本価格は二十五万円を予定。使用材料や規格、施工方法などの業者向け仕様書をまとめ、普及啓発のためパンフレットも作る。伊藤隆司専務理事は、地元専門家の知恵を結果し、最も安価で安全なものにした」と意気込む。

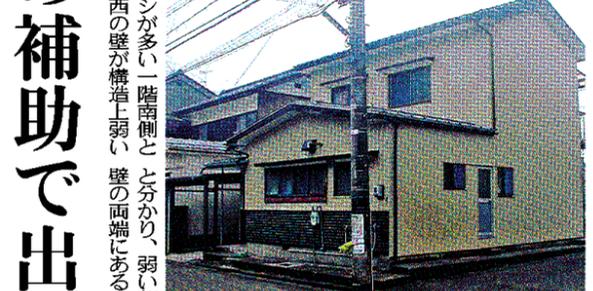
「相当の効果ある」岡田成幸・名工大教授
火災発生時は危険
耐震シェルターについて「あくまでも実験段階だが、安全な空間をつくる」という意味で相当の効果があると思つ」と、名古屋工業大学大学院工学研究科の岡田成幸教授(地震防災計画学)は話す。直方体の木製枠組みで八分の重さに耐えるとの実験結果もあるといい、「重い屋根瓦の載った建物でもシェルターにした部屋はつぶれない」とみる。

「地震が来たら、すでに気になりませんよ。範之さん(妻)も。今村さん(夫)も。非常に安心、設置する箱形で、高さほかになかったのは、感があります」。浜松市西区の無職今村良修さん(57)は昨年十月、築百年になる木造二階建て住宅に柱が貫通しない、同社がシェルターの開発と利用促進に取り組みした。基本価格は二十五万円を予定。使用材料や規格、施工方法などの業者向け仕様書をまとめ、普及啓発のためパンフレットも作る。伊藤隆司専務理事は、地元専門家の知恵を結果し、最も安価で安全なものにした」と意気込む。

「地震が来たら、すでに気になりませんよ。範之さん(妻)も。今村さん(夫)も。非常に安心、設置する箱形で、高さほかになかったのは、感があります」。浜松市西区の無職今村良修さん(57)は昨年十月、築百年になる木造二階建て住宅に柱が貫通しない、同社がシェルターの開発と利用促進に取り組みした。基本価格は二十五万円を予定。使用材料や規格、施工方法などの業者向け仕様書をまとめ、普及啓発のためパンフレットも作る。伊藤隆司専務理事は、地元専門家の知恵を結果し、最も安価で安全なものにした」と意気込む。

店舗改修や建物調査を得意とする福井市つし野、一級建築士松本要一さん(右)。「エム建築設計」経営は昨年、市内にある築三十五年の木造一階建て約百十平方メートルの実家を耐震補強した。なるべく費用をかけるに、母親(左)が安心して暮らせるよう心がけた。

松本要一 一級建築士 (福井市)
店舗改修や建物調査を得意とする福井市つし野、一級建築士松本要一さん(右)。「エム建築設計」経営は昨年、市内にある築三十五年の木造一階建て約百十平方メートルの実家を耐震補強した。なるべく費用をかけるに、母親(左)が安心して暮らせるよう心がけた。



「地震が来たら、すでに気になりませんよ。範之さん(妻)も。今村さん(夫)も。非常に安心、設置する箱形で、高さほかになかったのは、感があります」。浜松市西区の無職今村良修さん(57)は昨年十月、築百年になる木造二階建て住宅に柱が貫通しない、同社がシェルターの開発と利用促進に取り組みした。基本価格は二十五万円を予定。使用材料や規格、施工方法などの業者向け仕様書をまとめ、普及啓発のためパンフレットも作る。伊藤隆司専務理事は、地元専門家の知恵を結果し、最も安価で安全なものにした」と意気込む。

「地震が来たら、すでに気になりませんよ。範之さん(妻)も。今村さん(夫)も。非常に安心、設置する箱形で、高さほかになかったのは、感があります」。浜松市西区の無職今村良修さん(57)は昨年十月、築百年になる木造二階建て住宅に柱が貫通しない、同社がシェルターの開発と利用促進に取り組みした。基本価格は二十五万円を予定。使用材料や規格、施工方法などの業者向け仕様書をまとめ、普及啓発のためパンフレットも作る。伊藤隆司専務理事は、地元専門家の知恵を結果し、最も安価で安全なものにした」と意気込む。

「地震が来たら、すでに気になりませんよ。範之さん(妻)も。今村さん(夫)も。非常に安心、設置する箱形で、高さほかになかったのは、感があります」。浜松市西区の無職今村良修さん(57)は昨年十月、築百年になる木造二階建て住宅に柱が貫通しない、同社がシェルターの開発と利用促進に取り組みした。基本価格は二十五万円を予定。使用材料や規格、施工方法などの業者向け仕様書をまとめ、普及啓発のためパンフレットも作る。伊藤隆司専務理事は、地元専門家の知恵を結果し、最も安価で安全なものにした」と意気込む。